

教 育 委 員 会 会 議 録

1. 会 議 令和6年度 第8回更別村教育委員会議
2. 日 時 令和6年11月19日(火)
開会 午後1時57分 閉会 午後4時14分
3. 場 所 更別村農村環境改善センター 視聴覚室
4. 議 件 別紙のとおり
5. 出席者

委 員 会 構 成			説 明 者		
役 職 名	氏 名	備 考	職 名	氏 名	備 考
教育長	宝輪祐子	<input type="checkbox"/> 出席・欠席	教育次長	伊東秀行	<input type="checkbox"/> 出席・欠席
教育長代理	佐藤正範	<input type="checkbox"/> 出席・欠席	所 長	小林浩二	<input type="checkbox"/> 出席・欠席
教育委員	本間靖人	<input type="checkbox"/> 出席・欠席	指導参事	伊藤啓展	<input type="checkbox"/> 出席・欠席
教育委員	寺井麻利子	<input type="checkbox"/> 出席・欠席	主幹 兼 社会教育係長	道券龍二	<input type="checkbox"/> 出席・欠席
教育委員	神成奈美恵	出席・ <input type="checkbox"/> 欠席	学校教育係長	河原崇行	<input type="checkbox"/> 出席・欠席

会 議 録

- 伊東次長 それではお忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。
- 若干時間は早いんですが、令和6年度第8回更別村教育委員会議の方を開催を
 させていただければと思います。
- なお、神成委員につきましては所用により欠席ということでご連絡いただい
 ておりますのでご了承いただければと思います。
- それは教育長よろしくお願ひします。
- 教 育 長 まず初めに、10月の末から十勝教育を考える集い、それから村の文化賞・スポ
 ーツ賞等の表彰式、更別小学校の学習発表会それから上更別小学校上更別幼稚園
 の合同学習発表会、ついこの間の更別幼稚園保育発表会ということで、ずっと行
 事が立て込んでいましてその中の教育委員の皆様方には、それぞれ参加をしてい
 ただいて、子供たちの様子を見ていただきました。お忙しい中大変ありがとうございます
 ございました。
- それでは、第8回の更別村教育委員会議を始めたいと思います。
- まず初めに、日程第1、会期の決定についてお諮りします。会期につきましては
 は本日11月19日の1日間としてよろしいでしょうか。
- （「はい」の声あり。）
- 教 育 長 それでは会期につきましては11月19日、1日間とすることで決定をいたしま
 す。日程第2、諸般の報告についてということで、教育委員会各種行事動向につ
 いて、事務局からお願いいたします。
- 伊東次長 （1.教育委員会各種行事・動向について説明をする。）
- 教 育 長 只今、教育委員会各種行事・動向についての説明がありましたが、何か確認し
 たいこと等ありましたらお願いします。
- 佐藤代理 1点だけお願いします。北海道公立学校情報機器整備共同調達会議の事業部会
 と作業部会があつて、これってどんな感じ。
- 河原係長 こちらなんですけども、児童生徒が使用する1人一台パソコンについて令和2
 年のコロナのときに一旦第1期ということで購入しているんですが、今回令和7
 年度に第2期でまた入れ替えの作業、そのパソコンの入れ替え作業の話をする
 ときに、今回その北海道全体共同で調達するという話がありまして、令和2年の第
 1期のときは更別村だけで入札やってるんですけど、今回は北海道が一括調達を
 するので、調達のための仕様書を固めたりだとか、いろんなルール固めを行うの
 が事業部会と、それよりも細かい部分を定めるための作業部会で行うという形で

部会分けされていて、今回それに両方でなければいけなかったので出席して、令和7年度のパソコンを購入するというような流れで今動いてるところです。

佐藤代理 はい。

教育長 よろしいでしょうか。その他何かございませんか。

(「ありません」の声あり。)

教育長 特になければ次の項目に移りたいと思います。

日程第3、議案第1号教育行政報告の提出についてお願いします。

伊東次長 (議案第1号 教育行政報告の提出について説明をする。)

教育長 只今、議案第1号 教育行政報告の提出について説明がございました。

このことに関わって何かご質問等ありますか。

(「ありません」の声あり。)

教育長 よろしいでしょうか？それでは議案第1号 教育行政報告の提出については提案のとおり提出することで決定してよろしいでしょうか？

(「はい」の声あり。)

教育長 それでは議案第1号 教育行政報告の提出については提案のとおり提出することと致します。ありがとうございます。

それでは、次の方に移りたいと思います。日程第4 令和6年度教育費補正予算の提出について説明をお願いします。

伊東次長 (議案第2号 教育費補正予算案の提出について説明をする。)

なお、今のところ財政との査定が終了しておりませんので、変更等あれば次回会議で説明させていただきますようご了承ください。以上審議方よろしくお願ひ致します。

教育長 只今、議案第2号教育費補正予算の提出について説明がありました。このことについて、質問等ございますか。

佐藤代理 清掃業務っていうのは、校舎の中の清掃ですね。

河原係長 そうですね。今回例年なんですけど、役場の方である程度施設をまとめて一括契約という形で契約してるものなんですけど、その契約したときに金額が大きく落ちたため執行残が出ております。その部分の減額について補正を行うものです。

佐藤代理 はい。わかりました。

教育長 その他何かございませんか。

(「ありません」の声あり。)

教育長 よろしいでしょうか？それでは議案第2号 教育費補正予算案の提出については提案のとおり提出することで決定してよろしいでしょうか？

(「はい」の声あり。)

教育長 それでは議案第2号 教育費補正予算案の提出についても提案どおり更別村議会定例会に提出をするということで決定させていただきます。

教育長 それでは次に入ります。

日程第5議案第3号 令和6年度更別村教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書の提出について、事務局より説明をお願いいたします。

伊東次長 委員の皆様には事前にお配りし内容を確認いただいた冊子をお手元に用意していただければと思いますのでよろしくお願い申し上げます。なお委員さんに配布した後、調整がさせていただいた部分もありますのでその内容についてもお話をさせていただければと思います。

また、全ての内容を説明していますと大変時間がかかる関係もありますので、抜粋しながらお話をさせていただければと思いますのでよろしくお願い申し上げます。

※資料「令和6年度更別村教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書(案)」を基に項目ごとに説明を行う。

○委員配布後の変更点～教育委員の活動状況において活動内容の追加

- ・5月8日 令和5年第2回更別村議会臨時会 佐藤委員出席
- ・5月15日 令和5年第3回更別村議会臨時会 佐藤委員出席
- ・9月11日 令和5年第3回更別村議会定例会 佐藤委員出席

最後に皆様には別紙としてお配りをさせていただいておりますが、更別村教育委員会の活動状況に関する点検・評価に関する指導助言について、今回指導・助言者として、元社会教育委員の委員長でありました我妻一則様と現更別村PTA連合会長の吉田昭一様に評価をいただいているところでございます。

こちらについて評価としましては、11から20ページの中の令和5年度教育予算の状況についての内容で、指導・助言として、各学校のエアコン設置については早期に対応したことは評価できるが、避難所、避難場所に指定されている体育館の空調設備についても、限られた予算の中で優先順位等があると思うが、対策を講じる必要があるのではないかとということで、今年、大型冷風機を導入したが、騒音や湿度の上昇などデメリットがあり、熱中症対策としては十分ではないという評価を受けております。

また、生活様式に合わせて学校施設、屋外トイレ体育館を含むトイレ洋式化改修を早期に進める必要があるのではないかとということと、あと今後のジェンダーレスに対応するため、多目的トイレの設置を検討してはどうかというご意見等がありました。

次にページ数でいきますと22ページと24ページの社会教育に関する情報提供の充実と図書室の利用促進について、情報化時代の昨今、情報提供はSNSを中心としたものが好まれるため教育委員会のLINEなどを立ち上げ、村ホームページに必要な情報を張りつけ、必要な情報を必要なときに引き出せるようにしてはどうかという意見。あと図書室のスペースが限られているのであれば、電子書籍の導入も検討してはどうかというご意見がありました。

次に29ページの項目で子供が遊ぶ場所や機会の拡充の内容についてですが、こちらについては子供の活動について課題のとおり多様化しており、外で遊ぶ機会も相当減少していると感じていますというお話がありました。

あと31ページ、教育体制の充実としまして、いじめや体罰、不登校などの問題に対して学校内だけじゃなく、スクールカウンセラーの相談体制を図っていると思われるが、その他に医療や福祉機関との連携をして、子供と保護者のサポートが必要であるのではないかというご意見がありました。

これについてこの意見をつけて、12月に行われます議会定例会の方に提出させていただければと思っておりますので、内容についてご意見等をあればお願いしたいと思いますので、ご審議等よろしく申し上げます。

教育長 多岐に渡っての提案説明等があったんですけども、説明等を聞いていて、ここはどうなんだろうとか、または他にご意見等があればですね、ぜひいただければというふうに思います。

佐藤代理 39ページ。評価のAランクとかBランクの7番の小学校の外国語指導推進事業、Dランクっていうのは、

伊東次長 こちらDランクにした理由としましては、令和6年度から小学校にも専科として外国語の先生が入りました。その関係で今現在、小学校の外国語活動としまして、日本人ALTも導入をしております。その部分、今外国小学校に専科として、特別に授業入る先生がもう今いらっしゃるんです、そちらの部分で対応できるのではないかとということでD評価見直しを図ることとしました。

教育長 小学校は専科の英語の先生がいらっしゃるって、そしてALTもいて、NPOの方も来て授業したりっていうことで、3人もいらっしゃるんですよね。ちょっと時間はずれたりして授業していただいていますけど。

本間委員 同じく外国語指導推進事業のところで、専科の英語の先生はこれはずっと継続的に配置されるんですか？

伊藤参事 単年度で申請を行って、最大3年間配置されるものです。

本間委員 もしかしたら3年以内に専科の先生がいなくなる可能性もある？

伊東次長 その可能性はあるかもしれません。またその時に見直しを図ることとなります。

本間委員 来年度とかでね、また見直していくということね。

伊東次長 はい。

本間委員 わかりました。

教育長 その他何かございませんか？

伊東次長 今回、D評価しているけど変えてもいいのではないかと意見もあればお願いします。

佐藤代理 あくまでも令和5年度の事業の評価なので、その段階の話だから。

教育長 今回は令和5年度の部分でもね。あといかがですか？

本間委員 ちょっと確認だったんですけど、15 ページ16 ページの学校情報推進技術環境整備事業のこのゼロトラスト教育プラットフォーム、多分今までの説明あったかと思うんですけど、何のことだったんでしょう。

河原係長 デジタル田園都市国家構想の関係で、校務支援システムを導入したんですけど、ゼロトラストと教育プラットフォームは別で、ゼロトラストとは従来のセキュリティではなく、すべてのアクセスについて検証し、信頼できるものだけ許可するのもで、セキュリティを高めるために、パスワードのほか別の認証方法を用いて、今回導入した校務支援システムを使用するというものです。

本間委員 はい。わかりました。

教育長 ではその他何か疑問な部分とか、これはどうなんだっていうのがあれば出していただければと思います。

伊東次長 先ほどお話しいただきましたので、39 ページのD評価をした部分、外国語指導推進事業、これ令和5年度の部分でいきますと見直しをしているわけではないので、こちらについてD評価じゃなくて、令和6年度がD評価になるのかなと思われるので、C評価でよろしいでしょうか？

佐藤代理 はい。

伊東次長 ありがとうございます。

教育長 40 ページの13 番、これは大丈夫ですか？

伊東次長 地区体育館の部分に関しましてはですね、一応地区というと、勢雄体育館のことで、地区の方にはお話しをしておりますが、使用できる間は使用するという形で、使えないような状況になった場合は、取り壊しを含めて検討することしておりますので、今のところは使用できておりますが、改修ということまでは今のところは考えておりませんのでD評価というような形にさしていただいているところでございます。

教育長 その他、我妻さんと吉田さんから評価をいただいているんですけども、このことに関わって、委員の皆さんから何かございませんか？

本間委員 一番最初の各小学校エアコン設置についてのところで、学校にエアコン設置するの教育委員会の仕事だと思うんですけど、避難場所についての対策となると教育委員会の仕事ではなかったと思うんですけど、前も以前そういう説明を受けた記憶があるんですけど、どうだったんでしょうか？

伊東次長 学校施設としましては、教育委員会になっており、避難所を設置することに関しましては総務課が担当する形になってます。避難所設置の協力をする形で教育委員会が関わることになるので、建物としましては教育委員会の建物になるものですから、避難所の整備となりますと、それなりに総務課とも協議を進めながら、整備の内容についても協議する必要が出てくるのかなとは思いますが、費用としてましては教育委員会がある程度持つ形にはなってしまうのかなと思います。

本間委員 はい、わかりました。

教育長 あといかがでしょうか。ご指摘されている部分は、なるほどなあというところはあるんですけども、これ本当に、財政の問題がありますので、難しいところもあるなと思っております。

この大型冷風機に関わって、何かあと情報、寺井委員さん辺りなんかお子さんから聞いてないですかね。

寺井委員 やっぱり体育館で部活とかやっていると、音がうるさくてバレーボールなんか特に声を自分たちのチームの声を聞きながらプレーをするっていうところは声が聞こえないとか、そういう問題もあったようなんですが、そうですね。そんなところでしょうか。

教育長 ありがとうございます。

寺井委員 あまりその大きい数だときっと卓球も玉が軽いので影響があつたりもするのかなあとも思ったりしてますし…そうですね例で言えば、自分たちの声が聞きづらいついていうのが一番ですねだったみたいですね。

佐藤代理 これ大型冷風機も導入したの自体令和6年度？

伊東次長 6年度ですね。

佐藤代理 5年度の方だからその部分は書かなくてもいいのかなと思いました。

教育長 ありがとうございます。その他、何かあとございませんか。

(「はい」の声あり。)

教育長 ではないようですので、この点検・評価報告書については、今いろいろこの出された変更点を修正して提出することよろしいでしょうか？

(「はい」の声あり。)

教育長 ありがとうございます。それでは議案第3号 令和6年度更別村教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書の提出については一部修正の後、提出することで決定致します。ここで5分間の休憩を取りたいと思います。

(午後3時10分～午後3時15分 休憩)

教育長 休憩以前に引き続き、会議を続けます。日程第6 その他ということで1番目、学校給食センターの活用可否についてということで、説明の方お願いいたします。

小林所長 まず、カラー刷の写真が付いた資料から見ていただきたいと思います。

給食センターの活用可否については以前からお伝えしてまいりましたとおり、議会の方から中学校の物置が古いので、給食センターの再利用を検討して欲しいと言われておりました。先日、建築担当からいろんなパターンの積算の金額が示されましたので、案について説明をさせていただきます。

そのカラーの写真が付いてる資料なんですけど、まず一番上の写真が中学校を上から見た図です。給食センターのところは文字で表記しております。物置についても赤枠で囲ってありまして、拡大写真を横に付けてありますが、物置の写真の中に白地で、ちょっと見づらいんですが白地で状況書いてあります。元々昭和49年にこの物置を新築しておりますが、49年のときには中央中学校ありませんので、スキー場ロッジに新築っていうことで台帳は書いてあったんですよね。更別でスキー場っていうと、更南スキー場ですか、牧場の先の牧区になってるところかなと思って。私も実際に見たことないのでわからないんですけど、スキー場ロッジにまず新築して、昭和59年に今の中学校の設置場所に移設したという記録が残ってありました。

下の図面なんですけど、去年の春に中学校に意向確認したんですが、給食センターで使えるとしたら赤い部分、車庫の部分を物置として使えたらいいのかなということで話を受けたので、車庫の部分とその他の部分、あと渡り廊下で色分けをしております。

裏面をご覧ください。裏面にですね、3つのケースを載せているんですが、急遽ですね4つ目のケースも作成しまして、それは1枚ものに記載してあります。それは後で説明します。

字づらだとわかりづらいところもあるのでもう1つ、何枚かホッチキス留めしてある図面の方見ていただきたいと思います。

No.1なんですけども、図面見たらわかりやすいと思うんですが、既存の給食センターのところにバツ印を付けてあります。まずここを全部解体して、渡り廊下

も解体して、今の物置ですね、緑色に色を付けてありますが旧物置、ここも解体して、給食センターに被るように青い背景で新物置というふうに書いてあります。場所については仮でここに書いてます。渡り廊下の下にオレンジのライン入っているかなと思うんですけども、ここに新しい給食の搬入口、先月お話ししました搬入口のシャッターをここに付けるという案がNo.1。

最初の資料も併せて見ていただきたいんですが、最初の資料の方に金額載せております。No.1の方は全部解体するのに大体3,500万強かかる見込です。解体するのも国庫補助金の対象になるので、国庫補助分を除くと村単費ということで、実際の手出しが2,350万くらいになると見てます。横にずれていって、中学校の既設の物置解体で120万、新設で380万。次のページに車庫の資料が載ってると思うんですけども、車庫の写真が今建築担当の方で考えてもらってるのが、2段書いてありますが、2連の車庫の方はどうかということで話を受けてます。上も下も大体同じなんですけども、下の方が奥行きが35センチ長いんですよ。若干広くなるということで、これに一部窓を付けてドアを付けてということで考えているんですが、下の2連の車庫で見ていただきますと、車庫の下に金額が4行載ってると思います。標準の高さだとか背の高いタイプだとかで、考えているのは背の高いタイプの方で、豪雪型で2連棟って書いてある4行目ですね、148万5,000円と書いてある、こちらで今考えてるんですけど、さっきの表だと380万というふうに書いておりますが、これは基礎から始まってコンクリ打設して、設置費も全て含めて380万くらいはかかるだろうと押さえてます。

また金額の載ってる資料の方に戻りますが、物置の380万の右側に今度中学校の給食搬入口ということで、1,100万見ております。表の下にですね、※1※2と書いてあると思うんですけど、※2の方で、この給食搬入口については先月お話しした校内の配膳室に最も近い壁を改修して新設ということを考えてます。今のセンターの横に通路、舗装した通路を作って、通路の途中に邪魔な浄化槽があるのでそれも解体撤去して、その金額を含めて1,100万ということで概算金額見えます。No.1の合計が大体3,950万から3,960万くらいかかるだろうと思ってます。

備考欄なんですけども、新設の物置は今の物置に入っている物が大半ノルディックスキー、そして季節的に集めた落ち葉の一時ストックが主なものなので、中学校に確認したところ、ノルディックスキーについては今後授業で使う見込がないということで、ある程度片付ける方向です。片付ければ今の物置の大きさが必要ないので、4割、5割減でも大丈夫かなという話で、ここに載せている物置は

既存の面積4割減で考えて載せております。

今度No.2ですけれども、先ほどの図面の方も1枚めくっていただきまして、No.2の方をご覧ください。図面の方でお話しますが、No.2は赤い部分、今の車庫の部分を新たに中学校の物置として使用する案です。その他の給食センターの部分は解体しまして、赤い部分と緑の部分の間の壁を改修します。これは黄色の部分ですね。そして物置はここで確保できるので、今の古いものは解体しますというケースです。給食搬入口のシャッターも、先程のNo.1と同じ位置にオレンジ色のラインで付けるという案になってます。

また金額の入ってる方をご覧くださいなのですが、今度は一部解体になりますので先ほどの全部解体より金額落ちてます。3,040万くらい。国庫補助金分を除いて実質手出しが2,027万くらいで、今度はNo.1に無かった車庫の改修ということで、これが図面の黄色いラインですね、この壁改修しなきゃならないので、これに330万くらいかかるかなと見てます。次の車庫将来解体と書いてあるんですけども、表の下の※1をご覧ください。解体撤去費は先ほどお話したとおり国庫補助対象なんですけども、あくまでも事業の実施に伴う場合ということで、改築工事の前の年か次の年に行う場合補助を出しますよっていう決まりになっています。今回車庫の部分壊さないで、何年か何十年か経ってからやっぱり壊しますとなったときはもう国庫補助対象にはならないので、全て手出しになります。この後いずれ中学校改修とか建替とかっていうのが出てくるのかなと思うんですけど、その時に給食センターの残した車庫を壊しますとなったときは、もう将来的には全部手出しで解体することになるので、今の段階で解体費、これくらいかかるだろうというのが大体500万弱見てますので、年数が経つに連れて、おそらく物価も上がってもっと高額になってくるんだろうというのも予想できます。今回の使っていない浄化槽を今回解体することもそうなんですけど、後になれば何でそのとき解体しておかないのっていう話が出てくるのかなっていうふうにも思います。この将来的な解体費が500万くらいは結局かかるのでそれも計上して、あとは既設の物置の解体費、搬入口の新設費、全部合わせて4,070万くらいかかると思ってます。No.1に比べると500万くらい割高という形で、将来の解体費を除くと1よりは今段階では安価ですけど、行く行くはこの500万くらいがかかるということで考えています。

No.2をこのように説明したんですが、また先ほどの図面の方をご覧くださいと思います。図面の赤い新物置から校舎の方に双方に矢印書いてあると思います。茶色でそれにクロスするように、垂直に矢印で書いてあるかと思います。矢印が

十字に交差してるんですけども、物置使うとしたら渡り廊下で繋がってるので、校舎の方から当然出入りできるようになります。この物置と校舎の行き来、それと給食をオレンジのシャッターの方から搬入します。その先には配膳室があるんですけど、どうしてもここの動線がクロスしてしまうことになります。これちょっと中の調整不足だったんですが、配膳室が絡むところで、不特定多数が通るような、そういう動線を交えると衛生管理上よろしくないということで栄養教諭から言われまして、ちょっと申し訳ないんですが、このNo.2のパターンは無しということで省いていただきたい。説明して申し訳ありませんが管理上よろしくないということで、No.2は選択肢から外していただければと思います。

次にNo.3の図面の方をご覧ください。No.3はですね、先月佐藤代理さんがおっしゃっていたと思うんですが、今の給食センターの車庫をそのまま搬入口でというお話されたと思うんですが、そのパターンです。赤い部分は残して、物置じゃなく搬入口として使いました。他の給食センターの関係ない部分は取り壊しします。物置がないので、古い物置はボロボロで壁もベコベコなので壊して、物置は新しいのを建てますというパターンです。赤い部分を搬入口にすると、今度その先に繋がるように動線作らなきゃならないんですが、この赤い部分と渡り廊下の間に実は壁がありまして、それがですね、金額載ってる方の資料の先ほどの車庫の裏のページをご覧ください、そこに写真が載ってると思います。廊下等の写真で、上の写真が中学校側から渡り廊下を通ってきて壁に突き当たるんですけど、ここを左に曲がるとセンターの調理室に繋がってます。この壁の向こうが写真の、下の写真ですね、向こうが車庫になって、下の写真の右側の写真、青いドアが付いていると思うんですけども、この青いドア、実はプレハブの冷蔵庫のドアになります。ここに冷蔵庫が置いてあるので、ここ搬入口として使うためにはこのプレハブの冷蔵庫を撤去して、その奥の壁にドアを付けて上の写真の渡り廊下の方に続くように、通れるようにする必要があるかなというふうに考えております。

それでですね、また金額の載ってる方の資料をご覧くださいなんですが、No.3はセンターを一部解体して、補助分の除いて、また車庫の一部改修はしなきゃならないんですけど、今度は図面でいうと黄色いライン、赤と緑の間の壁の改修プラス今先ほど申し上げましたドアの設置改修費を含めると、No.2より改修費が100万ぐらい増えるかなと思ってます。今430万ということで計上しまして、車庫の将来解体費、新設費と積算すると、手出しの合計が大体3,500万くらいになる見込です。備考欄に書いてあるとおり、これ最も経済的になりますが、ちょっとデメリットがありまして、令和8年4月に新しいセンターが稼働する予定なん

ですが、今のセンターの搬入口ドアを付けたり、いらぬ部分解体したりの仕事が終わるまでは、この搬入口が使えないことになります。数ヶ月間はここ改修で時間かかっちゃうので、その間給食を運んできたらどこか別の場所から入れなきゃならないという問題があります。一番現実的なのは生徒玄関なのかなと思ってますが、生徒玄関から入れると、そこから廊下を通過して奥の家庭科室とか技術室がある方に向かって行って、給食用のエレベーターがあるのが配膳室になるので、どうしてもそこまで持っていかなきゃならないと。多分2往復とか3往復行かなきゃならないと思うんですけど、まずそれがちょっと余計かなというのがNo.3のパターンです。

それでですね、次が図面もう1枚めくってください。No.4、急遽本日思いついたと言ったらあれなんですけど、もう1つのパターン、赤い部分の車庫を物置として使う、そして関係ない部分が解体するっていうのはNo.2と大体同じなんですけども、No.2の問題が動線が交差するという事だったので、交差させなかったらどうなんだろうと考えまして、緑のいらぬ部分を解体した後にそこに通路を付けて、配膳室に直接、オレンジの部分にシャッターを付けて、そこから搬入してしまえば校舎と物置の行き来の動線と被らなくなる方法かなと考えてます。1枚ものの金額載った資料の方も併せてご覧いただきたいんですが、金額も若干変わってきます。一部解体国庫補助までは同じなんですけど、車庫の残置改修、ここで追加になるのはですね、図面の赤い部分、今の車庫の部分ですね、車庫の部分から渡り廊下を通過して校舎に繋がる部分が今壁になってるので、そこにドアを付けなきゃならないという工事が別に出てきます。その分を追加すると大体470万から490万くらいになるんだろうなと思ひまして、そこがちょっと上がってます。その他の経費は必要な分を見ていくと、このNo.4の合計が3,970万くらい、No.1と大体同じような金額になるかなと見てます。このNo.4が特に中学校の方で使い勝手がいいという話で、物置に予備の机とか椅子も入れておきたいという話を聞きまして、そうすると校舎内から直接行けると。わざわざ外に出て机とか持ってこなくても、それは便利がいいなという話はしてます。コスト的にはNo.1と同じくらいで、これネックがNo.3と同じで、やっぱり改修終わるまでは搬入口使えないので、何ヶ月間かは生徒玄関なりから給食を入れなきゃというのがネックかなと思ってます。

4案説明させていただいたんですが実質2番目が無しということで、残ったNo.1、3、4、この中から方向性を出していきたいなと思ってます。整理すると、No.1は後で国庫補助金使えないとかそういうことがなく全部壊しちゃうので、し

かも令和8年の4月、給食センター稼働するときから即搬入口を使えるのがNo.1。No.3が一番経済的。ただし数ヶ月間は搬入口が使えない。No.4が一番中学校としては利便性がいいですけど、No.3と同じくしばらくは搬入路が使えないというような状況です。

本日委員の皆さんのご意見を伺って方向性を出して、来週の月曜日ですね、村長と副村長に教育委員会としてはこういうふうに考えてますという説明をする予定です。それが終わったら、来月12月4日に今度議会の方に説明の場を設けていただいたので、その時にこういうことで考えてますっていうお話をしたいなと思ってます。

佐藤代理 確認したいところがあって、No.1の部分に関して今現在、給食中学校に入れるときに、この廊下通って搬入してるの？

小林所長 そうです。

佐藤代理 1番、そのままそこに入口付けるってなったら、付ける工事の期間ってそこから搬入できなくなるんですよね？

小林所長 言われるとおりなんですけど、これを1番のパターンで、シャッター付けたり改修やるとすれば夏休みです。

佐藤代理 なるほど。

小林所長 稼働期間中は当然塵埃が立つようなことはできないので、やるとしたら長期休業期間中になります。

佐藤代理 もう1点。No.3、4って、浄化槽解体は入ってないですね？

小林所長 No.3は浄化槽解体の必要がないですし、今の給食センターの横に通路を付けてというのも無いパターンです。No.3の図面に書いてあるとおり、配送車は今の車庫にそのまま給食搬入することになるので、横に通路付けたりとか別に搬入口付けたりする必要はないので、その工事が全部不要になります。それでNo.3が金額が一番落ちてるんですよね。

佐藤代理 No.4も浄化槽解体は入ってない？

小林所長 そうですね。浄化槽のあるところをNo.4が通らないので、まず浄化槽の解体がいらなくなるので、さっきのNo.4の金額載ってる元々1,100万と書いてあったところも金額を落としてます。落とした上で、総体の金額はNo.1と同じくらいになるというふうに見てます。

佐藤代理 はい。

教育長 あと何か確認したいところはないでしょうか？

佐藤代理 それを含めての話ですけども、No.1の浄化槽を撤去しちゃってやった方が一

番いいと思います。ちなみに来年からまたコンクリートが上がるとかっていう噂もあるしね。

小林所長 早くやるにこしたことはないと思います。何をやるにしても。

他の委員の皆さんの意見もお聞かせください。

教育長 すごい悩む部分ですよ。

寺井委員 すぐにそのまま使えるっていうんだったらNo.1がいいと思うんです。でもその、中学校の使わない机とかね、それも何かわかるんですよ。使わない物はそこにしまいたいっていう気持ちもわかるので。

小林所長 ちょっと補足なんですけど、その数ヶ月間搬入口が使えないってなったとき、中学校としてどうですかっていう話も今日させてもらって。そうなったら何とかするしかないですよって言う話で。それが生徒玄関であれば、それはもう、仕方ないので何とかするしかないですねっていう話はいただいて。すいません、それも踏まえてご検討いただければと思います。

本間委員 私はNo.4がいいかなと思いました。やっぱり使う人、先生方がね、使い勝手がいいっていうのはいいかなと思いました。ただ、先に佐藤委員が言ったみたいに、やっぱり将来的に中学校の改修、改築をするときに、もしかしてね、残した車庫が邪魔になるとか、倉庫が邪魔になるとか起きたら、やっぱりNo.1の方がよかったとなっちゃうんで…。どう考えたらいいでしょう？自分自身で思ったんだけど、そこまで考えない方がいいのかってちょっと今悩んでいます。先生方が使いやすい、用務員さんが使いやすいっていうのはいいのかなと思いました。ただ、将来的にね、予算は必要以上にかかってしまうのも、そこはちょっと今引っかかっています。

小林所長 今の場所に中学校をそっくりそのまま建替しない限りは、残した給食センターの一部分っていうのはいつかは解体するんだろうなと思ってるので、この将来解体費はどこかの時点では必ず出てくると思っっています。それが今段階は500万くらいだけど、何十年か経てばもっともっと上がっていくと思うので、そこもちょっと難しいなと思っっています。

佐藤代理 余分な机とか保管したいっていう話がちらっとあったかも知れないんだけど、これ今コンピューター室とかで使ってるんでしょうか？

伊東次長 使ってるっていうお話も聞いております。

教育長 技術の授業とかで使ってますね。

河原係長 ノートパソコンを、今後もタブレット以外のパソコンも正直欲しいっていう要望も出てきているので、小学校はもうタブレットでいいかも知れないけど、中学校は今後も残していく必要があるかなと思っっています。

小林所長 今、机椅子の話もさせてもらったんですけど、予備の机と椅子を取りに行くスパンってどれくらいなんだとか、その数はどのくらいなんだって考えると、そんな膨大にはないと思ってるんですよ。そんな頻繁にその予備のやつを取りに行行って戻してっていうのも出てこないのかなっていうのもちょっとは考えてます。だからたまに使うがために、中の通路があった方が利便性がいいっていうのも、なかなか説明的には弱いような印象もあるんですよ。最後お金がかかる話なので、当然最も経済的な効率の良い方法を選ばなきゃならないっていうのも確かにあるなと思っています。

佐藤代理 現在その物置に入っているのがスキーとかなんだから、その代替と考えれば、その車庫なりプレハブで十分で、浄化槽なり補助金で壊してしまってもできるのであればもう一切合切壊しちゃって、新たな入口付けても給食センター稼働時すぐ搬入できる体制の方が、私はよろしいと思います。

教育長 以前、佐藤さんが提案してくださったNo.3はちょっと下ろして、やっぱりNo.1かなというところですか？

寺井委員 下手に残しておくとか何でもかんでも使えそうな気もするので、それだったら綺麗に取り壊して新しいものを置いて、給食もすぐ搬入できるような感じの方がいいのかなあ？

教育長 私も理想としては一番だと思っんですよね。値段さえ気にしなければっていう。500万違いますよね？例えば佐藤さんが提案してくださったNo.3だと3,400万～3,500万、No.1だと3,955万ですから。この料金ですから。

佐藤代理 ここで安いけど、そのうち浄化槽壊すことを見越したらもっと掛っちゃうから。

教育長 いつかは浄化槽撤去しなければならないってことですよ？

小林所長 そうですね。今の中学校をそのうち全部解体するってなったときには解体して、更地にするよってなったときは残した浄化槽も当然解体するんだろうなって思います。今日建築担当に浄化槽の解体費幾らくらいと聞いたんですけど、まず大体、今で260万くらいかかるかなと。

佐藤代理 今でだから。

教育長 物置として使うか新しい物置を設置するかっていうところなんですけど、これ新しい物置も結構学校寄りのところに設置することになりますよね？なのでわざわざその遠くの物置まで持ってくるっていうイメージではなくて、ちょうど非常口も近くにありますが、そこからこの新物置に運ぶことができるっていうのは考えられるかなあと思うんですけど。

小林所長 学校の方も、今教育長が言われた、ここだったら非常口が近いから、この辺だ

ったらまだ便利かなって、使いやすいかなっていう話もしてたんですよ。とりあえずここに書いたところなんです。冬もここは非常口あるので、重機で全部道付けちゃうので、多少除雪すれば物置に辿り着けるかなと思います。

本間委員 今現在、使わない机とかはどこに置いてあるの？

小林所長 それこそ古い物置に入れてあるって話だったんですよ。

ちょっとごめんなさい、先ほど代理さんが言っていたそのうち浄化槽を解体っていうのを考えると、No.3に260万円追加になるのかなと。延ばせば延ばすほど残した車庫部分の解体自体も金額が上がっていくので、多分何十年か経ったらこれが4,000万とか4,000何百万、トータルでみたいになる可能性はあるのかなと思います。

教育長 じゃあいかがでしょう？私は実はNo.3に引かれていたんですが、お値段で500万が違うので。いや、やっぱりちょっとなあみたい。500万あったら1人会計年度任用職員とか、そんなことも考えられるし。これいいなと思っていたんですが、浄化槽の部分も含めるとまずそれなりの金額になってしまうということもありますし。それから物置については、新しいものを学校の近くに設定してもらって、給食センターのこの建物については全て撤去するっていうようなことで、後腐れなくというか、後の方たちに何で壊してなかったんだみたいなことにならないような形で、No.1というのはいかがでしょうかね？

(「はい」の声あり。)

教育長 それではこれはNo.1ということで、教育委員会の意見としてはということでよろしいですか？

(「はい」の声あり。)

教育長 小林所長、そういうことでよろしいですか？

小林所長 はい。

教育長 では次に行きたいと思います。2番目、学校給食の異物混入に関わる調査結果についてということで、よろしくをお願いします。

小林所長 先ほどの資料の次ですね。次のページにある10月21日に幼稚園、小・中学校で複数虫が混入していた、その結果の話で、今月6日に納入事業者の方からまず電話で連絡がありまして、購入していた虫が判明しましたと。まず口頭で説明を受けました。青く囲った部分へ参ります。

名称がカクムネヒラタムシという虫です。主な種類というところで、ハウカクムネヒラタムシと。カクムネヒラタムシの種類の種類1種だという話でした。害虫のカテゴリ一的には食品害虫等ということです。その下、形態とありますが、以下

アンダーラインの部分のみ説明いたします。

いずれの種類も体長は大体2ミリ。褐色から赤褐色で体は扁平。分布については、ハウカクムネヒラタムシは世界の共通種で、日本では本州以南に分布ということで、北海道にいないということです。被害なんですけど、重要な貯穀害虫で、穀類穀粉から加工食品に至るまで幅広く食害と。糠や小麦粉などの穀粉や砕かれたビスケットなどの加工食品が加害されることが多いということで、ハウカクムネヒラタムシは乾燥しいたけの害虫としても知られているということです。生態ですが、ヒラタムシ類は先ほど言ったとおり穀粉を好んでいて、それらに混入したまま世界中に運ばれると。ヒラタムシの発育には22℃以上の温度が必要で、寒さ乾燥に弱いということです。いずれも年中温度が一定に保たれた食品工場の中などで、年に4・5回発生が可能ということです。

枠外に行きます。上記の被害に書いてあるとおり、ハウカクムネヒラタムシについては乾燥しいたけの害虫とされているんですが、これメーカー曰く、実際にいたけ付着は珍しいです、あまり聞いたことがありませんということで、おそらく傘の裏のヒダとか傘の巻き込んでる部分の隙間に入っていた可能性が高いですという話です。

次の裏面を見ていただきたいと思います。裏面がですね、メーカーから納入業者に提出された報告書になります。内容の方省略しますが、下から2段目に今後の対策と書いてある部分があるかなと思います。建築物の防除業者によって工場内の定期防除施工を実施しますと、工場内の死骸等の再確認もしますと、目視検査も当然これまで以上に細心の注意を払って、計量だとか袋詰めの前にしいたけの葉の裏に虫が付いていないかどうか、しいたけの粉もよくふるい落とすようにして、ふるい落とした後、その粉に虫が混入していないかの確認も行っていきますという対策をすることとしております。

前のページにお戻りください。一番下2行なんですけども、うちの村としてということで、当然作業前に巻き込み部分の目視確認を徹底します。しいたけを戻したときの浮遊物確認についても、こういうことがあったので、これから注意深く観察しながら対応していきたいと思っております。

虫の混入については以上です。

教育長 先日報告がありました虫の混入についてのその後の報告ということでした。このことに関わって何かございませんか？

佐藤代理 大変ですが、よろしく願いいたします。

本間委員 しいたけ使うのは結構な頻度なんですか？

小林所長 頻度的には高いですね。大体虫が入ってたつていうと、しいたけが使われてるときが多いです。今回こういう虫ですけど、2年くらい前には芋虫系の虫がしいたけに二度ほど付いていたというのもあったんですよ。

本間委員 わかりました。

教育長 とにかく十分気をつけながらということで、ヒダですのでね、その中に隠れていたらなかなか難しいところもあるんですが、ただ目視確認を徹底して見ていただくということで給食センターの方では対応していきたいということですが、いかがでしょうか？

(「はい」の声あり。)

教育長 それではそのような対応で、よろしく願いいたします。

では次に、学校給食用麺の不具合に関わる対応についてということでお願いいたします。

小林所長 今回の資料の次のページになります。9月5日、6日に管内の2つの自治体でうどんの麺に変色、異臭が発生していた件です。そもそも同じ製麺業者から仕入れを行っているので今使用を見合わせているんですが、業者から改善方策というのが示されておりましたので、先週金曜日に栄養教諭が釧路の製麺工場を視察して参りました。その報告と今後の対応について説明をいたします。

資料の一番なんですけども視察結果ということで、栄養教諭がですね、帯広の栄養教諭と帯広の職員と一緒に視察をして参りました。(1)で改善方策として業者から示されていたのが7点ありまして、それを掲載しております。

①がHACCP管理の導入ということで、HACCPについてはお読み取りください。これについては来年の10月以降の導入に向けて、今コンサルと調整をしていますということでした。このHACCP管理するためには衛生管理計画っていうものを作らなくてはならなくて、これがかなりのボリュームがありますので、それなりに時間がかかるということ踏まえての回答でございました。

②です。製品の微生物検査ということで、完成品の検査は月1回実施しているということだったんですが、各工程ごとについてもその微生物の検査をするように要望しました。それについては速やかに実施しますという回答でした。

③です。製品のサンプリングと保存ということで、現在業者の方では冷凍庫内で1週間、マイナス20℃以下で保存しているということだったんですが、学校給食の衛生管理基準上期間は2週間ということで定めていますので、同じ2週間でやってくださいと要望をしまして、こちらも速やかにそのようにしますという回答を得ています。

④です。釜の交換をしますということだったんですが、これは視察に行ったとき既に交換済でありました。

⑤です。保管に使用する番重、ケースの交換ということで、これまで空気の通らないような普通の壁の付いたケースだったんですけども、写真のとおり空気の通りやすいような隙間があるケースに交換をしたということです。併せて、冷蔵庫の中にも写真のとおり送風機を付けて、空気が滞らないよう対策をしているということでした。

裏面をご覧ください。⑥です。食品に触れる器具の交換と洗剤、殺菌方法の検討ということで、器具交換については随時進めておりますということだったんですが、検討しますと言っていたことは、なお検討中でした。

⑦です。AIの検品機とエックス線の導入検討ということで、製麺業者でこれらの機械の導入例がないようで、これについてもコンサルと協議しながら来年度以降対応する方向で考えていますということでした。

ここまでが業者自ら改善方策として出していたものなんですが、(2)が問題発覚後、村から要望した事項3点になります。

①番です。冷蔵庫内の温度管理はしてるということだったんですが、麺そのものの温度の管理等の記録も徹底してくださいという話をしました。これについては準備中というお話でした。

②です。配送車のコンテナ内の温度の10℃以下管理ということで、これ帯広さんとか音更さんみたいに食数が多ければ、業者保有の車両で5℃設定で配送するという話だったんですが、食数の少ない自治体の分は外部委託をして、その外部委託の会社が持つトラックで配送しているということでした。これは業者の方から受託業者の方に、温度管理と記録は徹底するように指導しますという話です。

最後③です。作業毎の手袋交換してますということだったんですが、それプラス手指の衛生管理を徹底してくださいということで、それは行ったときにはやっていますということで、確認をしています。

2番です。(十勝管内の一部自治体の再開対応状況を説明)

3番です。本村の対応ということで、業者から示された7つの改善方策、それとうちの村から要望した3つの項目、10項目のうち改善済みが3項目、実施しているが学校給食の基準には満たなかったもので、追加で要望して速やかに実施しますとしたのが2項目、外部委託だったので指導徹底しますが1項目で、導入実施に向けて今進めています3項目、検討中が1項目という結果でした。全て改善

には至っていなかったんですが、大半については改善済み、それと前向きに取り組みを進めているという状況だったことから、これら総合的に考えて、製麺業者からの仕入れについては再開をしたいと思っております。11月の今もう下旬に差し掛かりますので、発注等も考えると現実的には1月分からかなということで、1月からラーメンとあんかけ焼きそば用の麺、これだけ今困っていたので、その麺の仕入れ提供を復活させたいなと思っております。保護者と学校、幼稚園については、今月下旬もしくは12月上旬にこういうことでしたということで、先ほどの異物混入と併せて文書の方を配布したいと思っております。

こちらサイドとしては1月から再開したいと考えておりますが、こちらについても委員さんのご意見を聞かせていただいて最終決定をしたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。以上です。

教育長 今詳しく説明の方いただきましたので、案としては、栄養教諭の先生がわざわざ釧路の業者のところまで帯広の方と行ってですね、確認をしてきているっていうようなこともあって、どんなふうに改善されてきているかっていうのも具体的にわかっておりますし、そんなことも全部勘案して、1月から今まで停止していたラーメンとそれからあんかけ焼きそば用の麺を提供したいということなんですが、いかがでしょうか？

佐藤代理 よろしく願いいたします。

教育長 では、このような提案のとおりということで、よろしく願いいたします。
ではその次4番、当面の予定についてということでお願いいたします。

伊東次長 それでは説明させていただきます。

明日20日更別村教育研究所研究大会が行われます。また学校教育推進協議会の情報交流会があさひさんで行われますので参加の方よろしく願いいたします。

12月に入りまして20日、総合教育会議、あと教育委員会会議も併せて行いたいと思っております。またこちらに記載をしております三者合同懇話会につきましてはですね都合により実施できないことになりまして、また別日に設定をさせていただければと思っております。

総合教育会議につきましては午後3時から、そのあと教育委員会会議という形で開催しますのでよろしく願いいたします。

年明けまして12日に20歳を祝う会、あと17日金曜日に二村教育委員研修会を開催をする予定となっております。

こちらについては更別村会場で内容につきましては、更別農業高校の取り組みについて発表いただいて、そのあと、教育行政上の諸課題の情報交流、終了後、

それぞれの教育委員会議を実施し、交流会を行いたいと思っておりますので日程の方を押さえておいていただければと思っております。

あと1月24日金曜日に村づくり懇談会が開催される予定となっておりますのでよろしくお願いいたします。

また2月に入りまして16日、更別村の教育を考える村民集会を開催をすることになっておりますのでよろしくお願いいたします。

また当面の予定にちょっと入っておりませんが、教育委員さんにつきましては大変申しわけございません。12月の上旬に教育委員会議を開催させていただき審議いただきたい内容がございます。

内容につきましては、教職員の在宅勤務に関する要領制定について審議いただきたいと考えておりますので、後で日程調整をさせていただければと思っておりますのでよろしくお願いいたします。当面の予定については以上でございます。

教育長 何かございますか。

佐藤代理 更別小学校の式典っていつだっけ。

伊東次長 2月22日と聞いております。

佐藤代理 はい。

教育長 あといかがですか。

(「ありません」の声あり。)

教育長 それでは今後またこのような予定がありますので、それぞれ調整の方、よろしく願いいたします。

では、5番目、次回会議予定ということでお願いいたします。

伊東次長 先ほどちょっとお話させていただきました第9回という形で12月の上旬に開催をさせていただければと思っております。その他に、第10回という形で、12月20日金曜日に教育総合教育会議を終了後、教育委員会議を開催をさせていただければと思っております。

12月の会議の主な案件としましては諸般の報告その他、議会定例会の内容についてのお話をさせていただくことにならるかと思っておりますのでよろしくお願いいたします。以上です。

教育長 よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり。)

教育長 それでは大変長い時間、2時間を超えて審議をいただきまして、大変ありがとうございました。その他何か確認しておきたいこととかないでしょうか。

(「ありません」の声あり。)

教育長 ではなくれば、以上をもちまして第8回更別村教育委員会会議を終了したいと思いを。大変ありがとうございました。